友達と勇気を出して困難を乗り越えていく珠玉のものがたり。

おしいれのぼうけん

さく：ふるたたるひ・たばたせいいち （童心社刊）

さとちゃんが　ずっと手をつないでくれたから
ぼく・・ぼく　力がでたんだ！

さくらほいくえんには、こわいものがふたつあります。
ひとつはおしいれで、もうひとつはねずみばあさんです。

お昼寝前に、ミニカーのとりっこでけんかをした、さとしとあきらは、先生に叱られて
おしいれに入れられてしまいます。そこで出会ったのは、地下の世界に住む怖ろしいねずみばあさんでした。

2023 年 5 月 13 日（土）18:30 開演（開場 20 分前/上演時間 60 分）

百花プラザ多目的ホール（岡山市東区西大寺南 1-2-3）

参加費：一般　前売り 2200 円（4 歳～大人）当日 2400 円　＊3 歳以下は無料

事前にご予約を頂きますと、当日受付にて前売り料金でチケットと引き換えます。

★みんなの劇場メンバーになって観ることもできます。メンバー募集中！

▲
QR コードでの
お申込はこちら

NPO 法人みんなの劇場・おかやま　☎086-942-1544　✉k-g-saidaiji@mx31.tiki.ne.jp

おしいれのぼうけん

ふるたたるひ・たばたせいいち作の『おしいれのぼうけん』(童心社)が、出版されたのは、今から47年前、1974年11月のことです。黒い表紙に、全80頁という当時としても異例の絵本は、2012年7月、累計発行部数が、200万部を超えたそうです。そして、現在もなお、子どもたちを魅了し続けています。
親が小さいときに読んで、自分の子どもにも、世代を超えて読み継がれていくこの絵本の魅力はなにか？

古田足日さんいわく
「子どもには二つの不安があるだろう。ひとつは、生きていくことそのものへの不安であり、もうひとつは、現代という時代の持つ不安」
おしいれの暗やみやねずみばあさんと対するとき、1人では恐怖心に屈しそうになる瞬間、「手をつなごう」と呼びかけあい、ともに立ち向かう姿は、多くの子どもたちを励ましてきました。
ミリオンセラーとなったこの絵本の魅力のひとつは、『ねずみばあさん』の存在が大きかったと言えるでしょう。
田畑精一さんの描くこのねずみばあさんは、若いとき、人形劇団の舞台美術で人形を作った経験が生かされているということです。

ほんわかシアターは、この絵本の、文章や絵を透かして、浮かんでくる壮大な世界を、人形劇で表現したい。
生き生きと今を生きている子どもたちを、リアルに描きたい。
ほんわかシアターの渾身の力を注いだ『おしいれのぼうけん』
ぜひ、ご覧ください！

こわい！楽しい！ドキドキワクワクの連続で、満三歳から年長の子までみんな舞台にくぎづけでした。
今も♪はしれはしれはしりだせ～♪と思わず口ずさんで遊んでいる子どもたち。
お話に引き込まれ「ぼくんち、おしいれないからよかった」とほっとしている姿もみられました。(先生)

人形の扱いがすごかった (小4)

すごかった (小1)

とてもどきどきわくわくのげきでした。
おうちにおしいれがあるので、このかくれんぼをして、ねずみばあさんに会うかもしれません。(小1)

つなぐ そだてる みんなの劇場

子ども時代の体験は宝もの☆彡
想像のワンダーランド、さあ、劇場へ行こう！

■人形劇「おしいれのぼうけん」への参加方法は選べます。

★一般参加
チケットはみんなの劇場事務局で購入できます。チケットのご予約も QR コードや TEL、メールで受け付けます。当日窓口で前売り料金と引き換えにチケットをお渡しいたします。

★みんなの劇場のメンバーになって参加する
毎月会費を納めれば年間を通して、お芝居や人形劇、コンサートなど、さまざまな鑑賞会に参加できます。(鑑賞料金は会費に含まれます)
都合が悪いときは、県内連携団体の鑑賞会を選択できます。
ファミリー応援制度も用意しています。詳細は事務局へ。
5月は入会金無料キャンペーン！おためしに短期入会してみませんか！

月会費1人1100円(4歳～大人)3歳以下は無料　入会金無料
1作品に参加するには、2か月の在籍が必要です。

7次回鑑賞会のご案内
左手のピアニスト智内威雄コンサート
7/9（日）15時
百花プラザ

リラックスしながら聴く
本格的なピアノ演奏会
子どもと大人が
一緒に楽しむコンサートです

チケットのご予約・お問い合わせ
NPO法人みんなの劇場・おかやま
〒704-8111 岡山市東区西大寺北946
TEL:086-942-1544　FAX:086-206-7750
e-mail:k-g-saidaiji@mx31.tiki.ne.jp